

神奈川県演劇連盟機関誌
ドラマ神奈川
 第18号

1999年4月30日発行【神奈川県演劇連盟】
 ●横浜市中区福富町西通り52 ☎045-261-4866

しんぼくの

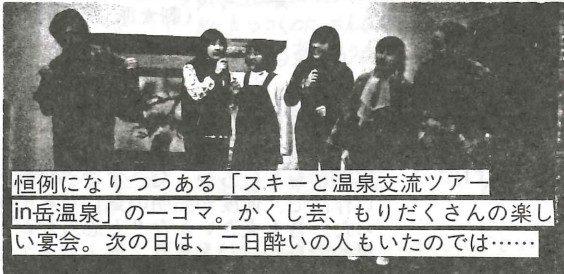
輪 輪 広がる



ワ!ワ!!ワ!!!

本番の後の解放感あふれる
 各劇団の各種『宴』の様子です。

⇒ 京浜協同劇団



恒例になりつつある「スキーと温泉交流ツアー in岳温泉」の一コマ。かくし芸、もりだくさんの楽しい宴会。次の日は、二日酔いの人もいたのでは……

⇒ 横浜小劇場



・1997年9月15日・「ノイエシュタット国際アマチュア演劇フェスティバル」最終日・打ち上げ会での横浜小劇場のメンバー。

⇒ 川崎演劇塾



正月の新年会。とにかく飲み過ぎで悪酔い多数。「十一ぴきのネコ」のつかれがドット出た様子。

11月は相鉄本多劇場で本公演、今は「うた」と日舞の基礎訓練です。

⇒ 劇団横濱うくりあ



猿島でバーベキューをした時、M氏は炭をゴミと誤って手で摘み、「あーちー」と海へ向って突進。いなばの白うさぎになりました。

⇒ 劇団葡萄座



※写真は、3月6日(土)に行なわれた、合同結婚祝会でのものです。

⇒ 劇団蒼い群



昨年10月上旬に公演の下勉強と親睦をかねて行ってきました。往復12時間行程約500km、価値あるものでした。

⇒ 劇団麦の会



ちょっと人数の多い家族って感じて、強羅に一泊旅行してきました。温泉に5回入り、朝食を5杯食べた新人がいました。

⇒ プロジェクト夢樹



レクリエーション活動はあまり出来ません。事あるごとに、飲んで歌って大騒ぎするのがなにより楽しいバカな連中の集まりです。

⇒ 劇団かに座



「カゼでダウン残念!!。まだ仕事が終わらないい・会社の忘年会今終わった直ぐ行く!!」などなどの中で12時過ぎまでの納会でした。

⇒ 劇団こゆるぎ座



昨年、秋の公演成功を慰労して初冬の山梨県道志村のリフレッシュ・センターで一泊しました。参加有志による記念写真です。快晴でした。

劇団蒼い群

『鈴の鳴る道
—星野富弘の世界—』



11月21日(土)～22日(日)

有楽座

横須賀地区の劇団諸士の御努力で、今年も『三浦半島演劇祭'98』が開催された。発表会場の確保に苦勞しながらの開催である。

劇団蒼い群は、その昔、横須賀の娯楽の殿堂であった元映画館で、リーディングによる『鈴の鳴る道—星野富弘の世界—』を発表した。リーディングによる公演は今後も増えると思われるので、その意味でも興味される会であった。

星野富弘さんの詩がリーディングされ、星野さんが自から、障害をものともせず、口に筆をくわえての文字——そのなんと美しいことか——。花子の絵——これもまた心に響くものであった——。短い時間ではあったが、充分に意義のある発表会であった。

劇団蒼い群さんは、若手がなかなか定着せず、苦勞して活動を続けておられると推察されるが、こんな風に、リーディングによる公演活動もまた、味わいあるものではないだろうか。

(劇★派 祭山寸花)

劇団麦の会

『MISCAST』



11月21日(土)～22日(日)

相鉄本多劇場

「今回の演出は、何と言っても雄大くんだからね。」と我が劇団でしきりに宣伝(?)していた中村さん。そして今回、私は劇評を座長に依頼され、演劇評論家気分(?)で、どんな気分(?)で、いざ劇場へ。席にすわると間もなく始まった。

始まりは、かなり印象深く、テレビを使った装置で、芝居が終わった後も何気なく歌をロザンさんでしまった。内容にも最近の世の中の出来事を取り入れていて

展開はおもしろかった。すごく暗転の多い作品で、何度か照明の気になる所があった。音も大きいかな?と思ったが、効果的で良かったと思う。何と言っても、新人さんの一生懸命さが客席に伝わってきて、そのういういしさには、参ってしまった。それと、後半のチークダンスのシーンでは、この後、濃厚なラブシーンが…。なんて、鼻の下を伸ばして期待していたのに残念。(なんちゃって。)

でも、私には、作者の訴えたいことが何なのか、未だに理解できない。

雄大さん、是非今度、個人的にゆっくりと語り合いたまう。ウフッ。(笑)

(劇団葡萄座 東条秀子)

劇団かに座

『ブラック・ジャック』



11月27日(金)～29日(日)

相鉄本多劇場

まず会場をぎっしり埋めた観客に圧倒。(この集客力はかに座さんの力だな)と感心させられました。

相鉄本多劇場の舞台が重厚な石造りの洋館へと変わり、これから何が…という期待を持たせての開演。

1幕では、ドラマの伏線があちこちに張られ、私生児や亡くなった長男の娘、1人置き去りにされている母…など複雑な人間関係の説明。元伯爵の幽霊までもが陽気に登場!さてこれは喜劇か、と思

いきや、2幕では、遺産目当てに集まった子供たちが次々に殺されてゆく…。

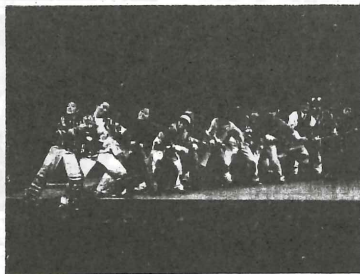
個々の役者さんはそれぞれに達者で、特に元伯爵を演じた方は、とてもちゃめっ気たっぷり魅力的でした。

しかし、お母さんの桃役を演じた女優さんが息子たちよりどうしても若く美しく見えて異和感を感じたり、最初に「サクラ」という名前での後の展開が読めてしまったり、と、ミステリ好きの私としてはやや食い足りない部分があったように思います。あと五条役を演じた女優さんの声がほとんど出なかった事!重要なセリフが沢山あるのにだいなしになってしまいました。健康管理は役者の至上命題だと思ます。

(劇団河童座 平野)

川崎演劇塾

『十一ぴきのネコ』



12月5日(土)～6日(日)

川崎市多摩市民館

川崎演劇塾の創立20周年記念公演「十一ぴきのネコ」を観る。

(多摩市民館)は横浜からはちよつと遠かったです。しかし小雨混じりの冬の寒い日にも関わらず、会場は活気に溢れ、千2、3百人の劇場内はほぼ満席でした。間口の広い舞台に八百屋づくりの構成舞台、横一文字の棧橋なカプラットホームなかがあるだけのがらんとした空間を、ネコたちが駆け回り、歌い、そして踊る。気持ちのよい、テンポある舞台でした。

一言あるとすれば、題名から受けるほど(子供向け)の内容ではないと感じたことです。随所に歌、踊りをからめ、速いテンポで展開する舞台も、「旅へ出よう」の決断場面等々聞かせる肝心の場面は、かわいいお客さんたちの(面白場面)期待には応えられないのか騒がしくなってしまうのは残念でした。《環境破壊による自然の逆襲》の現実というラストの演出からも、せめて(中高生以上向け社会派ミュージカル)として舞台、客席ともに構成できたらと、改めて感じました。

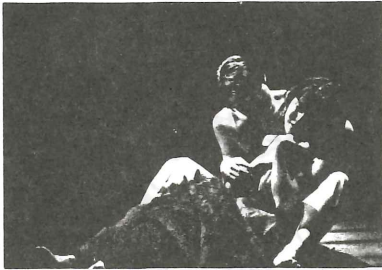
最後になりましたが、20周年おめでとうございます。ますます良い舞台を期待します。

(劇団麦の会 山元洋一)

横浜にゆうくりあ

『ヨコハマ・ゴールド
ラッシュ』

12月5日(土)～6日(日)
相鉄本多劇場

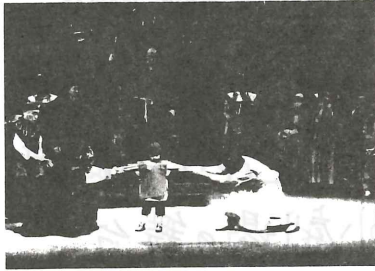


劇団それぞれの創り方があるが、例によってというかにゆうくりあ流が全面に出た舞台で、家族・友人は面白かったと思うが私のような者には、ドラマに合わない正面を向きすぎのオーバーな演技が目立ちすぎ、良い作品の足を引っ張ってしまったように見えてならない。旧来から存じあげている葡萄座の樋口氏の演出ということだったので、従来の表現方法からどう新しいものが期待したの

であったのだが、期待した方が間違っていたのかと……。さて舞台は大岡川・黄金町(私としても……の場所)、そこで生活しても人間として、そして希望を失わず生きようとしている外国人売春婦アンジュ役奈須由紀江さんの素直な自然体のなかでの演技は十分に心に響かせるものがあった。なお同じ売春婦1人～2人登場させた方が良かったのではないかと、メンバー数から可能であったと思っいるのだが……。それともうひとつ、街の人々の扱い方に疑問が残ったこと。字数の関係からプロセスの抜けた拙文となってしまった。創立当初からほとんど観させていただいているので書きにくかった。大謝。(劇団かに座 田辺晴通)

京浜協同劇団『コーカサスの白墨の輪』

11月20日(金)～21日(土) 11月27日(金)～28日(土) 12/9日(水)
川崎市幸市民館 川崎市麻生市民館 横浜青少年センター



永きに互る劇団員諸氏の熱き思いが伝わる素晴らしい舞台でした。劇団員全員による40年のメッセージから、「コーカサス…」へのプロローグは、実に自然で素晴らしい一気に引き込まれた。テンポの早い台詞を見事に消化しており、全員が役者としての基本をしっかりと身につけ、その根底にある演劇への意識の高さも、プロに匹敵する劇団である。正直、観劇中にこれは俳優座の芝居か何回か錯覚した程である。

特にグルシェの歩き方に至るまでの真

撃で完璧な演技には感動した。またアツダクは堂々たる演技で、特に二幕からの奉行は完全に観客を引込み、実力はプロの領域である。

音楽は生演奏の迫力も然ることながら、舞台にしっかり溶け込み、役者の如き存在感は目をみはるばかり。正にこの劇団のレベルの高さを示すもので、今回の三会場5回公演。過去に示す数千名動員の実績は、見習いたくとも足元にも及ばない実力の差を感じた。

36回に及ぶ新人募集と研修1年システム等、組織も実力も確立されており、他に例を見ない劇団であると再認識した。

今日に至る40年間には、一口では言いつくせない大変なご苦労があったとご推察致します。(劇団こゆるぎ座 二見彰彦)

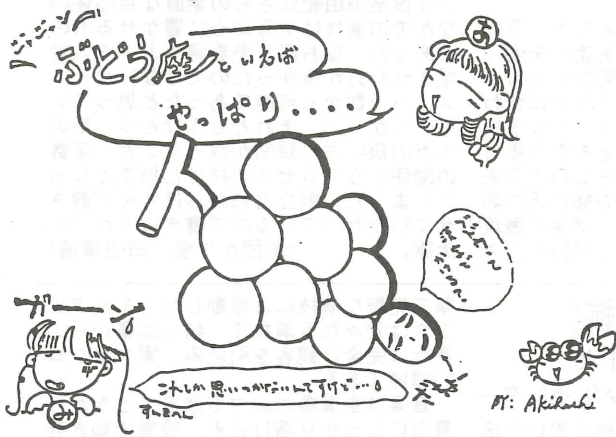
公演スケジュール 5月～7月

- 劇団河童座** 「ああ あっぱれ12人 PART PARTⅢ」
5/7(金)19時、8(土)14時・19時、9(日)14時 相鉄本多劇場
- 劇団麦の会** 清水邦夫作、中村俊夫演出「救いの猫ロリータはいま…」
6/12(土)14時・18時半13(日)14時、関内小ホール
- 京浜協同劇団** 浅田次郎原作、山本忠利脚本、室野定子演出「鉄道員」(再演)
6/17(木)～20(日)スペース京浜 7/5(月)～8(木)東京、内幸町ホール
- 劇団かに座** 安部公房作、田辺晴通演出「友達」
6/19(土)14時・19時20(日)14時、横浜市教育文化ホール
- 劇団葡萄座** 大橋泰彦作「マインド」
7/10(土)11(日)、スペースオルタ
- 横浜小劇場** 演目未定
7/17(土)18(日)、関内小ホール
- 劇団蒼生樹** 永井愛作「時の物置」
7/30(金)19時、31(土)14時・18時、8/1(日)14時、横浜市教育文化ホール

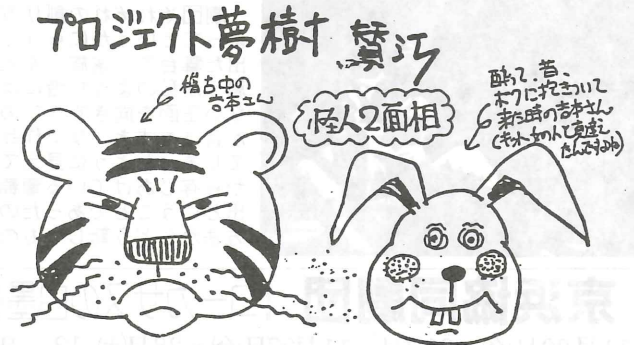


おとなりの劇団を

隣の劇団をどう見えていますか？「動物にたとえてください」と見えてたの？『やっぱりね。』ナドナド感想はいろいろある
*おわび 編集部の手違いで、河童座紹介がなくなってしまう、



劇団かに座→劇団葡萄座

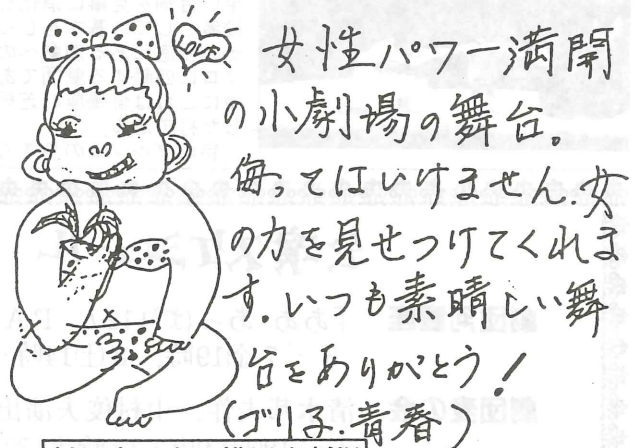


代表の吉本さんは、もっもっとお芝居を続けるのだから。時に厳しく、時に優しく。
by 倉本 登志子花

劇★派→プロジェクト夢樹

音もなく近づいてきて、突然ガブッと噛みつき、客の心の激しい抵抗をもとめせず、確実に『にゅうくりあワールド』へ引きづり込んでいくパワフルでスリリングなあの舞台は、動物に例えるならワニ！横浜にゅうくりあ舞台は一度体験したら、やみつきです。蒼生樹 かなのり

劇団蒼生樹→劇団横浜にゅうくりあ



劇団麦の会→横浜小劇場

京浜協同劇団

何と旗揚げ40年の『継続は力なり』劇団だ！記念公演や好評作品の再演等大いにかし!!
そして今月3月に99市民館で行われる、『ドリトル先生 怪物としゃべる』の稽古のま、最中!!
197-がある、やさしくて、まのぼろとした、大人も子供も楽しめる作品を、演劇も楽しんでほしい!!



川崎演劇塾→京浜協同劇団

ハマで人気の“横浜猿軍団『蒼生樹』”

劇団という人間の群を他の動物に例えたら、猿の群がイメージとして浮かんできます。一見、ボスを中心に統制のとれた集団として行動しているかにも見えても、色恋沙汰やあげくはボスの座を狙う奴が出るなど、さまざまな問題を孕んでいるのが人間臭くて面白く感じます。その猿たちが特定の技術を持つと、他者を楽しませることができるようになります。日光猿軍団が修練を積んで人間を楽しませているのは、ある種の人間たちが劇団を組織して観客にメッセージを送っていることに例えられるでしょう。だから、ユニークな人材を描いて熱心に芝居に取り組み、ハマの人気者になっている『蒼生樹』のイメージがダブってきます。日光と横浜の大きな違いは、前者は強制的に藝をさせられているのに対し、後者は自分たちの意志で軍団を名乗れる強力な群となって芝居を創っていることでしょう。そこが人と猿の似て非なるので、劇団という文化創造集団を動物に見立てるのは、難しい、と言うより、馴染まないことだとの思いが強くなります。(横浜演劇研究所・飯田克衛)

横浜小劇場→劇団蒼生樹

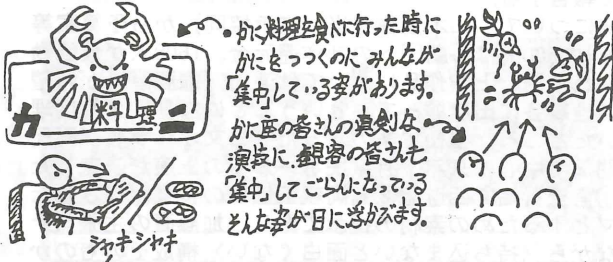
紹介してください！

「いう無理な注文にも結構応じていただきました。『うちってそんな風
 と思いますが、ケンカはしないでね。」

夢樹紹介が2つになってしまいました。申し訳ありません。

かに座を動物に例えると
 やっぱり『かに』なんです。

キーワードは「コンセートレーション(集中)」!



かに座の皆さん、これからもがんばって下さい!

劇団横浜にゆうくりあ→劇団かに座

『劇★派』をご紹介する担当となりましたが、主宰する
 桑山寸花氏のご紹介になってしまいます。

彼は、横須賀演劇人のなかでは、とりわけエネルギッ
 シュにスピーディーに活躍する人なのです。

また、全国的にも多くの演劇の友をもつ人で、東京
 大阪・仙台など々と広域的な演劇活動を精力的に展開し
 てきました。

勇猛果敢な人で、まさに、ハイエナのようなヒトです。

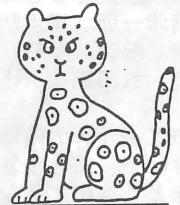
プロジェクト夢樹 吉本 敏克

プロジェクト夢樹→劇★派

川崎演劇塾を

動物にたとえると....

ヒューマ?
 ヒョウ?

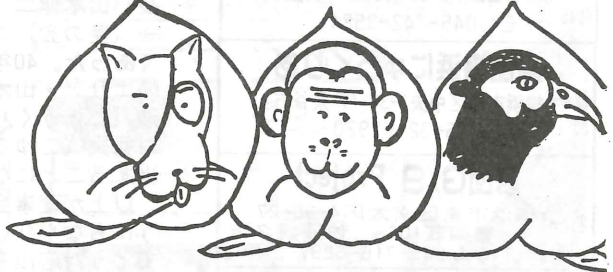


すばや!!
 すまじマ!!

京浜協同劇団→川崎演劇塾

京浜協同劇団
 京浜

麦の会も動物に例えると...



つま!
 「少数精鋭」ということです。

劇団葡萄座→劇団麦の会

月とつくろわをもちし
 うであしご今日も明日も
 演劇の火の玉動かし。
 「火」の目も燃ゆる。
 プロジェクト
 夢樹のこと



劇団蒼い群→プロジェクト夢樹

「お酒好きのフクロウさん」



劇団河童座→劇団蒼い群



**神奈川県演劇連盟
加盟劇団連絡ノート**

京浜協同劇団

211-川崎市幸区古市場2-109
0952 TEL 044-511-4951

川崎演劇塾

214-川崎市多摩区寺尾台2-8-1-12-504 小川方
0005 TEL 044-951-9819

劇団葡萄座

220-横浜市西区宮ヶ谷2-2メゾン前橋302山本方
0006 TEL 045-311-8208

劇団麦の会

235-横浜市磯子区磯子2-22-13 山元方
0016 TEL 045-753-4025

劇団かに座

220-横浜市西区岡野町1-3-14
0073 045-311-4616

横浜小劇場

231-横浜市中区福富町西通り52
0042 横浜演劇研究所内
TEL 045-261-4866

劇団蒼生樹

220-横浜市西区伊勢町3-133-824 濱田方
0045 TEL 045-242-3584

劇団横浜にゆうくりあ

220-横浜市西区中央1-30-17 泉谷方
0051 TEL 045-321-1920

劇団G/9 Project

232-横浜市中区南太田4-38-27
喜楽荘106 佐藤典久方
0006 TEL 045-716-5297

劇団河童座

237-横須賀市田浦町4-32 横田方
0035 TEL 0468-61-2666

劇団蒼い群

239-横須賀市グリーンハイツ5-2-107 村田方
0846 TEL 0468-49-5785

プロジェクト夢樹

239-横須賀市大津町4-43 吉本方
0808 TEL 0468-36-7494

劇★派

238-横須賀市上町2-1 ネバーランド内
0017 TEL 0468-27-1631

湘南ミュージカルシアター

253-茅ヶ崎市ひばりが丘1-10 前田方
0027 TEL 0467-85-4313

劇団こゆるぎ座

250-小田原市本町2-2-20 梅月食堂内
0012 TEL 0465-22-2988

理事会報告

新年度総会は、5月16日(日)
40周年記念合同公演の演目は
『西遊記』 にそれぞれ
決定しました。

2月8日、3月8日と続けて開催されたが、40周年記念行事が主体であったのでまとめて報告する。

I 記念合同公演について、山本制作担当(京浜協同)から予算案等の提示~前売2,500円内500円は各劇団への制作還元金、1600人が最低動員目標など~がなされ承認。上演作品については演出(加藤直)が希望するものとし次回の理事会に出席願って、ということになり、3月度理事会に出席いただいたところ、当初提案のあった「三文オペラ」が同氏の演出により音楽関係者中心に来年1月県民ホールでの上演が決定したことから、新たに①宮沢賢治②西遊記③高岡親王ほかの提案がなされたが、何れもドラマとするための素材の提示であり、加藤直の主張(テーマ)を持ち込みながらく持ち込まないと面白くない構成そのものから一緒に創っていきたい。ということであった。

なお当初4月11日を総会日としてあったが作品が具体化してからの方が良いということで延期したが、4月1日には演出の提案について各劇団どういふ対応が出来るかを検討し持ち寄り協議することになったので、この号が発行された頃には確定している筈である。合同公演を成功させるために傘下劇団員各位の積極的参加をお願いする。

II 県演連40年史の発行について、A4版100頁を予定し2000年3月末を発行日として編集を進めていく。編集委員は高津一郎(麦の会、編集長)山本伸二(葡萄座)田中迪也(研究所)祭山寸花(劇★派)山元洋一(麦の会)の各位で、近々編集会議を開催し具体化していくことであった。40年史の特徴はエリア別に演劇史をまとめることであり、川崎エリア・山本忠利、横浜エリア・高津一郎、横浜駅西口エリア・泉谷渉(にゆうくりあ)、横須賀エリア・吉本敏克(夢樹)、小田原エリア・関口秀夫(こゆるぎ)、湘南・県央エリア・飯田克衛(研究所)の各位が担当することになった。

以上が理事会の概要であるが、両方とも予算の確保が出来なければどうにもならない。合同公演の総予算は600万、文化予算の削減の著しい中でどう対応出来るか、記念誌の費用をどう捻出するかがこれからの大きな課題である。新しい劇団の諸君達には無理することはないという反対意見や無関心の人もあると思うが、永年地道にドラマを創って来た先輩達の思いは感じとって貰いたいと思っている。以上。

劇団かに座 田辺晴通



皆さん、原稿のバ切りはま
もりましよ。時間があつ
てもすく書きましよう。健
忘症の私からお願ひ。困つ
ていますよろしくね。 村田次郎

今回、原稿集めでミスつて
しまいました。ごめんなさ
い！それにしても合同公演
期待と不安が半々です。 みゆき

春近く ポカポカ陽気にな
つたのに 私は花粉症!!
鼻がむずむず... どうに
かしてえ 京浜 清水

編集後記